

令和2年度〈新設〉

金沢大学大学院新学術創成研究科  
ナノ生命科学専攻  
(博士後期課程)

学 生 募 集 要 項

金沢大学大学院新学術創成研究科

## - 目次 -

出願手続から入学までの日程	2
ナノ生命科学専攻の概要	3
<b>1. 募集人員及び研究分野</b>	<b>4</b>
<b>2. 出願資格</b>	<b>5</b>
<b>3. 出願資格事前審査</b>	<b>6</b>
(1) 提出書類	6
(2) 提出期間	6
(3) 提出先	6
(4) 審査の結果	6
<b>4. 出願手続</b>	<b>7</b>
(1) 出願方法	7
(2) 出願書類等	7
(3) 出願期間	9
(4) 提出先	9
(5) 出願及び受験にあたっての注意事項	9
(6) 障がいのある者等の事前相談	9
(7) その他	10
<b>5. 入学者選抜</b>	<b>10</b>
(1) 試験期日及び場所	10
(2) 選抜方法	10
<b>6. 合格者発表</b>	<b>10</b>
<b>7. 入学手続等</b>	<b>11</b>
(1) 入学手続	11
(2) 入学時に必要な経費	11
<b>8. 個人情報保護</b>	<b>11</b>
<b>9. 経済的支援制度</b>	<b>11</b>
(1) 入学料免除	11
(2) 授業料免除	12
(3) 奨学金	12
<b>10. 問合せ先</b>	<b>12</b>
金沢大学角間キャンパスの所在地略図	13

## 出願手続から入学までの日程

出願資格認定申請期間	令和元年9月24日（火）～27日（金）
出願期間	令和元年10月10日（木）～16日（水）
試験	令和元年11月6日（水）～14日（木）
合格者発表	令和元年11月29日（金）
入学手続	令和2年3月中旬
入学	令和2年4月

### 『自然災害により被災された受験者の皆さまへ』

金沢大学では、自然災害等の被災者の経済的負担を軽減し、受験者の進学機会を確保するため、入学検定料免除の特別措置を講じます。対象となる自然災害及び被災地域など、免除に関する詳細につきましては、金沢大学 Web サイトをご覧ください。

金沢大学 Web サイト > 受験生 > 入試情報  
<https://www.kanazawa-u.ac.jp/education/admission/>

入学検定料の免除を希望される方は、出願前に本学学生部入試課までご連絡ください。

## ナノ生命科学専攻の概要

金沢大学大学院新学術創成研究科では、本学の世界最先端の SPM 技術を用い、ナノレベルでの原子・分子の動態計測及び動的挙動制御を生命科学・物質科学分野に展開し、「未踏ナノ領域」を切り拓く人材を養成することを目的とし、令和 2 年 4 月に「ナノ生命科学専攻」を博士前期課程・博士後期課程同時に設置します。

### 【入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）】

博士後期課程では、修士又は博士前期課程等で修得してきた分野の専門知識のほか、研究者として自立するために必要な高度な英語運用能力を備え、卓越した研究者として求められる資質や探求力、直観力及び規範的倫理観を有する者を受け入れます。

なお、本専攻は区分制大学院であるが、博士後期課程までの5年間を通した体系的な教育プログラムを編成します。

### 【目指す人材像】

あくなき探求心と人・科学・社会に貢献する高い志を持ち、世界最先端の SPM 技術を用い、ナノレベルでの原子・分子の動態計測及び動的挙動制御の知識を生命・物質科学分野に展開し、未踏ナノ領域を切り拓く研究人材

# 金沢大学大学院新学術創成研究科ナノ生命科学専攻 (博士後期課程)

本研究科ナノ生命科学専攻では、令和2年4月期入学(博士後期課程)の学生を募集します。

## 1. 募集人員及び研究分野

令和2年4月期入学：6名

授与する学位：博士(ナノ科学)

ナノ生命科学専攻博士後期課程において主任指導ができる教員は以下の教員です。

指導教員の職・氏名	研究分野・キーワード
教授 福間 剛士	ナノテクノロジー, 走査型プローブ顕微鏡, 原子分子分解能計測
教授 古寺 哲幸	モータータンパク質, 1分子計測, 高速原子間力顕微鏡
教授 秋根 茂久	錯体化学, 超分子化学, 構造有機化学
教授 前田 勝浩	高分子合成, 不斉識別, 有機太陽電池
教授 松本 邦夫	細胞増殖因子, 転移, 血管新生, HGF, NK4
教授 Richard Wong	核膜孔複合体蛋白, 分子細胞生物, 細胞終期, 有糸分裂紡錘体
准教授 高橋 康史	走査型プローブ顕微鏡, 電気化学計測, 単一細胞計測
准教授 柴田 幹大	膜タンパク, 脳科学, 顕微鏡技術
准教授 紺野 宏記	生化学, 1分子計測
准教授 中山 隆宏	生物物理学
准教授 Clemens Franz	生物物理学, 分子・細胞生物学
准教授 新井 敏	ケミカルバイオロジー, 蛍光イメージング, 高分子材料化学
准教授 奥田 覚	数理モデリング, シミュレーション, バイオメカニクス

## 2. 出願資格

出願に際しては、必ず事前に、希望する主任研究指導教員に連絡し、受入れの了承を得てください。

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び令和2年3月31日までに取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和2年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定する当該教育課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和2年3月31日までに授与される見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び令和2年3月31日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び令和2年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、上記(3)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格した者及び令和2年3月31日までに合格見込みの者で、本研究科において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたもの
- (7) 文部科学大臣の指定した者
  - 1) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、大学院において、修士の学位を有する者と同等の学力があると認めた者
  - 2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和2年3月31日までに24歳に達するもの

「2. 出願資格」の(6)、(7)、(8)により出願を希望する者については、出願に先立ち資格審査を行います。次項の「3. 出願資格事前審査」で確認してください。

### 3. 出願資格事前審査

「2. 出願資格 (5 ページ)」の(6), (7), (8)により出願を希望する者については、出願前に個別に出願資格審査を行います。

#### (1) 提出書類

- ① 入学試験出願資格認定申請書 (様式 I)。本研究科所定の様式を使用してください。
- ② 研究業績等調書 (様式 II)。本研究科所定の様式を使用してください。
- ③ 本要項の「4. (2) 出願書類等 (7~9 ページ)」の書類等。入学検定料は、出願資格審査結果通知により出願資格を有すると認定された後に振込み、入学検定料振込金証明書 (提出用) を出願期間内に提出してください。出願資格事前審査提出書類は、郵送又は持参してください。
- ④ 「2. 出願資格」の(6)により出願を希望する者のみ  
出身大学長等が作成したもので、以下の内容が記載された文書及び添付書類 (外国語の場合は日本語訳を添付してください。)

##### 【記載例】

□□大学としては、本学の学生である◇◇ ◇◇氏は、「(審査名称)」に合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力を有する者であることを確認し、報告します。また、当該審査に関する以下の添付資料を同封します。

##### 【添付書類の例】

- ア 当該審査の合格基準
- イ 当該審査の合格と当該大学における修士の学位の授与要件の関係を示す書類
- ウ 当該審査に合格した者と当該大学に編入学した他の大学の修士の学位を有する者の当該大学における博士の学位を授与するプログラムにおける取扱いの関係を示す書類

#### (2) 提出期間

令和元年 9 月 24 日 (火) から 27 日 (金) まで

※受付時間は午前 9 時から午後 4 時 30 分までです。

郵送の場合も提出期間の最終日までに必着 (期間最終日の前日の発信局日付印のある速達書留は有効) です。

#### (3) 提出先

〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学学生部学務課新学術創成研究科係 TEL : 076-264-5971

※郵送する場合は、必ず、「速達書留」とし、封筒の表に「大学院新学術創成研究科博士後期課程出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

#### (4) 審査の結果

審査の結果は、申請者あて郵便により通知します。

認定された者は、入学検定料を振り込み、入学検定料振込金証明書 (提出用) を、10 月 16 日 (水) までに提出してください。入学検定料振込金証明書 (提出用) の提出をもって、出願手続が完了します。

なお、入学検定料振込金証明書 (提出用) 以外の出願書類を改めて提出する必要はありません。

## 4. 出願手続

### (1) 出願方法

出願は郵送又は窓口を持参する方法により行います。出願書類等を郵送する場合は郵便事情を考慮し、出願期間内に必ず到着するように手続してください。また、「4. (2) 出願書類等 (7～9 ページ)」の受領確認はお答えできません。日本郵便ホームページ等の追跡サービスで確認してください。海外在住者については、令和元年 10 月 2 日 (水) までに「10. 問合せ先 (12 ページ)」まで問い合わせてください。別途案内します。

### (2) 出願書類等

所定の様式等については、本研究科Webサイトよりダウンロード後、印刷の上、手書きしてください。なお、必ず黒のペンかボールペンで記入してください (消せるものや時間の経過により字が消えるものは使用不可)。

新学術創成研究科Webサイト：<https://gsinfinity.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

志願者は、次表の出願書類を一括して「4. (4) 提出先 (9 ページ)」へ提出してください。なお、地震、台風等により被災し、出願期限までに書類が取り揃えられない等の場合は、「10. 問合せ先 (12 ページ)」に相談してください。

①	入学願書, 写真票, 受験票【様式1】	様式1に必要な事項を手書きしてください。パソコン又はワープロでの入力は不可です。写真 (出願前3か月以内に, 上半身, 脱帽, 正面向き, 無背景で撮影したもの, 縦4cm×横3cm) を写真票の所定の位置に貼付してください。また, 必ず「入学検定料振込金証明書 (提出用)」を入学願書の裏面の所定欄に貼付してください (国費外国人留学生を除く)。
②	成績証明書	ア. 「2. 出願資格 (5ページ)」の(1), (2), (3), (4), (5)に該当する者は, 出身大学院の研究科長 (又は学長) が作成したもの。 イ. 「2. 出願資格 (5ページ)」の(7)に該当する者は, 出身大学の学部長 (又は学長) が作成したもの。 ウ. 「2. 出願資格 (5ページ)」の(6), (8)に該当する者は, 最終学歴の学校長が作成したもの。(修得科目名及び単位数が記載されているもの)
③	修了 (見込) 証明書	出身大学の大学院修士課程又は博士前期課程修了 (見込) 証明書ただし, 「2. 出願資格 (5ページ)」の(6), (7), (8)に該当する者は, 最終学歴の学校長が作成したもの。 なお, 本学大学院博士前期課程又は修士課程修了見込みの者は不要です。
④	入学検定料振込金証明書 (提出用) ※国費外国人留学生は, 入学検定料の納入は不要です。	入学検定料 30,000円 <納入方法> 納入方法は銀行振込に限ります。本要項に添付の振込依頼書に必要な事項を記入のうえ, 「電信扱」が利用できる金融機関 (銀行, 信用金庫, 信用組合, 農協, 漁協) 窓口から振込んでください (ゆうちょ銀行, 郵便局からの振込みはできません)。振込手数料は, 志願者負担です。ただし, 北陸銀行本支店からの振込みの場合, 手数料はかかりません。振込後, 取扱金融機関の領収印が押印されていることを確認し, 「入学検定料振込金証明書 (提出用)」を入学願書の裏面の所定欄に貼付してください。「領収書



		<p>(本人控)」は、大切に保管してください。</p> <p>注1. 金融機関の窓口受付終了時刻までに振込んでください。また、土日、祝日は休業なので、注意してください。</p> <p>注2. ATM (現金自動預払機) , 携帯電話, パソコン等からは振込まないでください。</p> <p>出願書類受理後は、いかなる理由があっても入学検定料の返還には応じません。</p> <p>ただし、入学検定料の振込み後、出願しなかった場合は返還手続きを行うことができますので、下記担当へ令和2年2月28日(金)までに連絡してください。</p> <p>なお、返還手続きの際は「領収書 (本人控)」及び「入学検定料振込金証明書 (提出用)」が必要です。</p> <p style="text-align: center;">担当 : 〒920-1192 金沢市角間町 財務部財務管理課出納係 TEL : 076-264-5066</p>		
⑤	修士の学位論文等	「修士論文の概要 (様式随意)」又は「研究又は開発業務等の概要【様式2】」	1部	「2. 出願資格 (5ページ)」の(1), (2), (3), (4), (5)修士の学位又は専門職学位 (に相当する学位) を有する (授与された) 者は、「修士論文の概要」又は「研究又は開発業務等の概要 (和文・英文のいずれで記載してもよい。A4判5枚以内)」
		研究経過報告書	1部	「2. 出願資格 (5ページ)」の(1), (2), (3), (4), (5)修士の学位又は専門職学位 (に相当する学位) を取得 (授与される) 見込みの者は、「研究経過報告書 (修士論文の研究題目とその研究の進捗状況を要約したもの。A4判3枚以内)」 (様式随意)
		研究又は開発業務等の概要【様式2】	1部	「2. 出願資格 (5ページ)」の(6), (7), (8)に該当する者は、「研究又は開発業務等の概要 (和文・英文のいずれで記載してもよい。A4判5枚以内)」
		学術論文等	1部	研究等に関する発表論文別刷等の資料及び参考となると思われる書類 (写し) がある場合は、添付してください。
⑥	口頭発表概要【様式3】	1枚以内で作成してください。		
⑦	受験許可書【様式4】	官公庁・企業・団体等に在職のまま在学することを希望する者は、所属長 (又は指導者) が作成した受験許可書を提出してください。なお、出願時に提出できない場合は、入学手続き時に承諾書等を提出することとなります。出願期間前までに「10. 問合せ先 (12ページ)」へ問い合わせてください。		

⑧	受験票返送用封筒	長形3号封筒に374円分の切手（速達郵便）を貼付し、郵便番号、住所、氏名を明記してください。
---	----------	--

(注) 外国人の志願者は、上記提出書類のうち⑤、⑥については、本研究科所定用紙以外の様式での提出を認めます。

※以下は該当者のみが提出してください。		
⑨	パスポートの写し	外国人の志願者は、パスポート（氏名が記載されたページ）の写しを提出してください。また、出願時に日本に在留している者は、在留カード（表、裏）の写しも併せて提出してください。
⑩	在留カードの写し	
⑪	戸籍抄本等	改姓（改名）により証明書等の氏名が異なっている場合は、変更の事実を証明できるもの（戸籍抄本等）を添付してください。

### (3) 出願期間

令和元年月10日10日（木）から16日（水）まで（必着）

※受付時間は午前9時から午後4時30分までです。

郵送の場合も、提出期間の最終日までに必着（出願期間最終日の前日の発信局日付印のある速達書留は有効）です。

ただし、「2. 出願資格（5ページ）」のうち(6), (7), (8)に該当する者は、「3. 出願資格事前審査（6ページ）」の手順に従い、出願資格審査を受けなければなりません。

### (4) 提出先

〒920-1192 金沢市角間町  
金沢大学学生部学務課新学術創成研究科係 TEL : 076-264-5971

※郵送する場合は、必ず、「速達書留」とし、封筒の表に「大学院新学術創成研究科 博士後期課程入学願書在中」と朱書きしてください。

### (5) 出願及び受験にあたっての注意事項

- ① 本研究科を志願する場合は、必ず出願する前（出願資格認定申請を行う場合は、その前）に希望する主任研究指導教員に連絡し、受入れの了承を得てください。
- ② すべての書類に記入漏れがないか確認してください。出願書類に不備がある場合は受理しないことがあります。
- ③ 出願書類の記載に不正があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ④ 提出論文の返却を希望する者は、出願時に申し出てください。
- ⑤ 受験に関する注意事項（集合時間、試験室等）は受験票とともに送付します。

### (6) 障がいのある者等の事前相談

入学志願者で、障がい等があり、受験及び修学に特別な配慮を必要とする者は、令和元年9月17日（火）までに下記の書類を「10. 問合せ先（12ページ）」へ提出し事前に相談してください。

- ① 事前相談書（下記事項を記載、様式随意）
  - 氏名
  - 障がいの種類・程度
  - 受験及び修学に特別な配慮を希望する事項
  - 大学等でとられていた配慮
  - 日常生活の状況

- その他参考となる事項
- ② 医師の診断書
- ③ その他の参考書類（障害者手帳の写し等）

#### (7) その他

出願時に卒業又は修了見込みの資格で本研究科に合格した者は、入学手続きの際に学生部学務課新学術創成研究科係に卒業又は修了証明書を提出してください。ただし、本学大学院博士前期課程又は修士課程修了の者は不要です。

## 5. 入学者選抜

### (1) 試験期日及び場所

期日	試験科目等	試験場
令和元年 11 月 6 日（水） から 14 日（木）のうち 専攻が指定する日時 （土日を除く）	口述試験	金沢大学角間キャンパス

※各受験者の集合時間及び試験時間は、発送する受験票とともに通知します。  
※海外に在住する者については、金沢大学角間キャンパス以外の場所とすることがあります。

### (2) 選抜方法

入学志願者の選抜は、「学力検査（口述試験）」及び「学業成績証明書」を総合して行います。「口述試験」の概要は、「修士論文」、「研究経過報告書」、「研究又は開発業務等の概要」のいずれかについて、口頭発表（20分程度）及び質疑応答を行います。

（注1）口述試験において液晶プロジェクターの使用を希望する者は、入学願書所定欄の該当区分に○をつけてください。なお、その他スライド等の使用を希望する場合は、「10. 問合せ先（12 ページ）」へ問い合わせてください。

（注2）海外に在住し、やむを得ない事情により試験日当日に渡日が困難な場合には、インターネット等による口述試験を認める場合がありますので、令和元年 10 月 2 日（水）までに指導を希望する教員に申し出てください。

（注3）必要に応じて書面による学力確認を行う場合があります。その場合は、出願後に指導予定教員から連絡します。

## 6. 合格者発表

令和元年11月29日（金）16時頃

金沢大学事務局本部棟2階学務課前に掲示及び金沢大学（大学院新学術創成研究科）Webサイトに掲載するとともに、合格者に対し、郵便で通知します。電話等による合否の照会には応じません。

新学術創成研究科Webサイト：<https://gsinfinity.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

## 7. 入学手続等

### (1) 入学手続

令和2年3月中旬（詳細は令和2年2月中旬に通知予定）

※受験票は入学手続時に必要ですので、試験終了後も大切に保管してください。

### (2) 入学時に必要な経費

- 授業料等納付金

入学料 282,000円（予定）

授業料 半期分 267,900円（予定）（年額 535,800円（予定））

※ 上記の納付金額は予定額であり、入学時又は在学中に入学料、授業料が改定された場合には、改定時から新入学料、新授業料が適用されます。

※ 令和2年3月本学大学院博士前期課程・修士課程終了後、引き続き博士後期課程に進学する者及び国費外国人留学生は、入学料の納入は不要です。

※ 国費外国人留学生は、授業料の納入は不要です。

- 学生教育研究災害傷害保険

学生教育研究災害傷害保険料 3年分 2,600円（予定）

学研災付帯賠償責任保険料 3年分 1,020円（予定）

※ 入学手続時に振込により納入する必要があります。

## 8. 個人情報の保護

金沢大学では、「国立大学法人金沢大学個人情報管理規程」等を制定し、本学が保有する個人情報の適正な管理と保護に努めています。

本学が入学選抜を通じて取得した個人情報及び入学手続時に提出いただく書類に記載されている全ての個人情報は、次の業務で利用します。

- 入学選抜及び入学手続に関わる業務
- 入学後の学籍管理、修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務
- 入学後の本学ポータルサイト利用、学内 LAN 利用、図書館利用及び図書貸出し等の学内サービス業務
- 入学料免除、授業料免除、奨学生選考等の修学支援に関わる業務
- 入学料、授業料の納入に関わる業務及び収納業務を委託する金融機関での必要な業務
- 入学選抜に関する個人が特定できない形で行う調査研究業務
- 修了者に対する学習成果等調査（アウトカムズ、アセスメント）、同窓会活動への支援等に関する業務
- その他、個人が特定できない形で行う統計処理業務

## 9. 経済的支援制度

### (1) 入学料免除

次のいずれかの事由に該当する者で、入学料免除を願い出た者に対し、選考の上、入学料の全額又は半額を免除することがあります。申請方法等の詳細は、合格後に送付される大学院入学手続要項で確認してください。

- ① 大学院に入学する者で、経済的理由によって入学料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- ② 入学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は入学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、入学料の納入が著しく困難である者

なお、入学料免除申請に係る問い合わせ先は以下のとおりです。

〒920-1192 金沢市角間町  
学生部学生支援課学生支援係 TEL : 076-264-5164

## (2) 授業料免除

次のいずれかの事由に該当する者で、授業料免除を願い出た者に対し、選考の上、納入すべき学期の授業料の全額、半額又は一部を免除することがあります。申請方法等の詳細は、合格後に送付される大学院入学手続要項で確認してください。

- ① 経済的理由によって授業料を納入することが困難であり、かつ、学業が優秀である者
- ② 入学、進学前1年以内に、学資負担者が死亡し、又は入学、進学する者若しくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより、授業料の納入が著しく困難である者

なお、授業料免除申請に係る問い合わせ先は以下のとおりです。

〒920-1192 金沢市角間町  
学生部学生支援課学生支援係 TEL : 076-264-5164

## (3) 奨学金

奨学金は独立行政法人日本学生支援機構、都道府県、市区町村、民間の育英団体等が主宰し、修了後に返還義務が生じる貸与奨学金と返還義務の生じない給付奨学金があります。詳細は、各団体の Web サイトで確認してください。

また、外国人留学生を対象として、金沢大学独自の奨学金制度を設けています。詳細については、以下の Web サイトで確認してください。

金沢大学 Web サイト > 留学・国際交流支援 > 国際機構 >

外国人留学生サイト > 留学を希望する方へ > 奨学金情報

<http://www.adm.kanazawa-u.ac.jp/ie/j/abroad/scholarship.html>

## 10. 問合せ先

〒920-1192 金沢市角間町  
金沢大学学生部学務課新学術創成研究科係  
TEL : 076-264-5971  
Email : [s-yugo@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:s-yugo@adm.kanazawa-u.ac.jp)  
URL : <https://gsinfiniti.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

かくま  
金沢大学角間キャンパスの所在地略図



- 金沢駅から金沢大学<sup>かくま</sup>角間キャンパスまでのアクセス（北陸鉄道バス利用の場合）  
JR 金沢駅兼六園口（東口）から北陸鉄道バス「金沢大学（角間）」行き乗車  
「金沢大学自然研前」下車（所要時間 約 35 分）

詳細については、本学の Web サイトで確認してください。

金沢大学 Web サイト>金沢大学について>アクセス・キャンパスマップ

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/access/>